

札幌市・石狩市

企業立地ガイド

SAPPORO CITY & ISHIKARI CITY ENTERPRISE LOCATION GUIDE



北の大地で結ばれる、2つのチカラ。 新たな産業集積地、札幌・石狩。

平成21年7月、私たち札幌市と石狩市は、企業誘致等連携協定を締結しました。
それぞれの長をを活かしながら企業様の誘致・振興・人材育成に取り組み、積極的に連携を深めてまいります。
全国的な知名度と都市機能を持つ「札幌市」、高度かつ大規模な工業流通団地と石狩湾新港を抱える「石狩市」。
北海道の中核をなす両市が手を携えることで、また新たな可能性が広がることでしょう。
ぜひ、経営の新たな展開に、両市への進出・立地をご検討ください。貴社にとって最適なビジネスステージが、ここにあります。

CONTENTS	札幌市の立地支援制度	03
	石狩市の立地支援制度	05
	データで見る札幌市・石狩市	07
	札幌市内産業団地のご案内	15
	石狩湾新港地域のご案内	17
	札幌市・石狩市に ビジネス拠点を立地・ 展開されている企業様インタビュー	21

札幌市は、コールセンターやニュービジネス、IT・バイオ・デジタルコンテンツ産業に加え、新たに経済活性化のけん引役となる、ものづくり産業の企業誘致に取り組んでおります。

北海道の中心都市としての高度な都市機能、豊富な人材など、魅力あるビジネス環境が札幌市の最大の魅力です。

札幌市では、多様な立地支援策を用意し企業の立地をサポートしております。

是非、貴社の産業拠点として、立地をご検討ください。



札幌市長

上田 文雄

石狩市は札幌市の北隣に位置し、自然環境と流通のアクセス性に優れた街です。

石狩市の北部、札幌市の中心部から15kmの至近距離に国内でも最大級の工業団地「石狩湾新港地域」があり、現在、600社を超える企業が操業、国内有数の企業集積が進んでいます。

石狩湾新港地域に立地される企業の皆様に立地優遇措置を行う条例を制定しております。大規模な事業所等の設置をご計画の際は、是非、石狩湾新港地域をご検討ください。

石狩市長

田嶋 克彦



支援制度 SAPPORO

コールセンター・ニュービジネス立地支援制度

補助金について

札幌市内に、コールセンターやバックオフィスなどのビジネス拠点を開設する事業者に対し、補助金を交付いたします。

◎特定コールセンターに対する補助金

特定コールセンターとは…主に“情報関連”または“金融”などの技術や知識に関する顧客サービスを行うコールセンター

時期	種類	限度額	助成内容	補助条件
新設時	運営費補助	1,000万円 ×3か年度 ※右記2種類の助成内容から ひとつ選択	人件費 新規常用雇用者 1人あたり30万円	●20名以上の新規常用雇用 ●北海道外の顧客、企業に 対するサービスを行う
			オフィス賃料 上限1万円/月・坪	
	研修費補助	500万円	コールセンター 業務に必要な 知識・技術に 関する研修費用	新規常用雇用者 1人あたり20万円上限 ※自社採用の場合に限る
増設時	運営費補助	1,000万円	人件費 新規常用雇用者 1人あたり10万円	●70名以上の新規常用雇用 ●北海道外の顧客、企業に 対するサービスを行う

◎ニュービジネスに対する補助金

ニュービジネスとは…“BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)”、“シェアードサービス”、“バックオフィス”などを行う事業者で、情報技術を活用し、主に企業等の人事、総務、経理などの事務処理及びデータ入力等の情報処理を行う事業

時期	種類	限度額	助成内容	補助条件
新設時	運営費補助	1,000万円 ×3か年度 ※右記2種類の助成内容から ひとつ選択	人件費 新規常用雇用者 1人あたり30万円	●20名以上の新規常用雇用 ●北海道外の顧客、企業に 対するサービスを行う
			オフィス賃料 上限1万円/月・坪	
増設時	運営費補助	1,000万円	人件費 新規常用雇用者 1人あたり10万円	●70名以上の新規常用雇用 ●北海道外の顧客、企業に 対するサービスを行う

※常用雇用者とは…下記の要件を全て満たす者(正社員、契約社員、派遣社員、パート等でも可)

- 雇用期間の定めのないもの
- 年間給与支給額が130万円以上であると見込まれるもの
- 雇用保険法の規定による被保険者であるもの
- 健康保険、厚生年金保険等に加入しているもの

人材確保・育成支援について

市内の事業者の人材確保・育成をバックアップします。

コールセンターとは?を伝える コールセンター就職セミナー コールセンタービジネスの理解促進のためのセミナー。求職者に対して、自社をプレゼンテーションする機会を提供します。	多くの求職者に企業をアピール コールセンター合同企業説明会 企業と求職者のマッチングを図ります。多数の求職者との直接面談が可能な説明会です。
コールセンター人材の供給 求職者向けコールセンター研修 求職者を対象にコールセンターの知識を習得するための研修を実施します。	レベルに応じた育成サポート スキルアップ研修 コールセンター企業で勤務されている方を対象に、スーパーバイザーやマネージャーに必要とされる知識の習得を目指す研修を行っています。

SAPPORO

IT・バイオ・デジタルコンテンツの立地支援制度

補助金について

札幌市内に、IT・バイオ・デジタルコンテンツ産業の研究開発拠点を開設する事業者に対し、補助金を交付いたします。

◎IT・バイオ・デジタルコンテンツ企業に対する補助金

IT産業とは…半導体集積回路などの電子部品・デバイス製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット附随サービス業などを行う産業

バイオ産業とは…医薬品製造業、自然科学研究所などに分類される業種で、バイオテクノロジーを活用する事業を行う産業

デジタルコンテンツ産業とは…主に放送、インターネット附随サービス、映像・音声・文字情報制作業、デザイン業、写真業、広告業などに分類される業種で、デジタル技術の活用によりコンテンツの制作、配信、販売事業等を行う産業

限度額	種類	助成内容	補助条件
500万円	開設費補助	建物付属設備費、通信設備費等の1/2 ※建物付属設備費とは…事業所内の区域において、事業を行うために必要と認めるセキュリティ設備及び音響設備、空調設備、試験研究設備設置に伴う物品購入及び工事費等 ※通信設備費とは…電話及びルーター等の機器購入及び設置工事費等	●新規正社員 又は 新規異動者が 5名以上で あること
600万円×2か年度	人件費補助	新規正社員及び新規異動者1人あたり50万円	
300万円	採用費補助	採用経費の1/2 ※新設に伴い新たに雇用した正社員の採用に要した、求人広告費、広告制作費、企業説明会等の会場借上費等	
	研修費補助	研修費1人あたり20万円上限 ※新設に伴い新たに雇用した正社員に対し、業務に必要な知識や技術に関する研修にかかる費用で、講師謝金、教材購入費、会場借上費等	

※新規正社員及び新規異動者とは…下記の要件を全て満たす者

- 札幌市内に住民登録を有するもの
- 雇用期間の定めのないもの
- 雇用保険法の規定による被保険者であるもの
- 健康保険、厚生年金保険等に加入しているもの

ものづくり産業立地支援制度

補助金について

札幌市内に、食料品関連、情報関連、医薬品・バイオ関連、環境エネルギー関連、機械金属関連、自動車関連、物流関連産業の事業所(工場等)を新設・増設・移転する事業者に対し、補助金を交付いたします。

◎事業所新設に対する補助金

対象業種	種類	限度額	助成内容	主な補助条件
食料品関連 情報関連 医薬品・バイオ関連 環境エネルギー関連 機械金属関連 自動車関連 物流関連	設備投資補助	5億円(累計)	固定資産税・都市計画税相当額 ×3か年度	●1年以上の操業実績 ●設備投資額(※2)5,000万円 (本市指定の産業団地内は 2,500万円)以上 ●工場は工場適地(※4)に立地
	人件費補助		新規常用雇用者(※1) 1人あたり25万円 (6人目から) ※限度額2,500万円	

◎事業所増設・移転に対する補助金

増設とは…事業所の建増し、建替え、移転、事業所数の増加で、製造の能力等の増加を伴うもの

対象業種	種類	限度額	助成内容	主な補助条件
食料品関連 情報関連 医薬品・バイオ関連 環境エネルギー関連 機械金属関連 自動車関連 物流関連	設備投資補助	5億円(累計)	固定資産税・都市計画税の 増額分相当額×3か年度	●1年以上の操業実績 ●設備投資額(※3)5,000万円 (本市指定の産業団地内は 2,500万円)以上 ●市内全体の雇用者数が同数以上 ●工場は工場適地(※4)に立地
	人件費補助		常用雇用者(※1)増加 1人あたり25万円 (6人目から) ※限度額2,500万円	

※1 常用雇用者とは…下記の要件を全て満たす者(正社員、契約社員、派遣社員、パート等でも可)

- 雇用期間の定めのないもの
- 年間給与支給額が130万円以上であると見込まれるもの
- 雇用保険法の規定による被保険者であるもの
- 健康保険、厚生年金保険等に加入しているもの

※2 新設時の設備投資額とは…建物・付属設備、機械装置、一定期間内に取得した土地の取得額

※3 増設・移転時の設備投資額とは…建物・付属設備、一定期間内に取得した土地の取得額

※4 工場適地とは…札幌市内の工業団地、工業専用地域、適正立地の可能な工業地域、地区計画による工業系業務地区、特別工業地区のこと

支援制度 ISHIKARI

新規立地企業への優遇制度【平成22年(2010年)1月1日施行】

制度について

◎地域計画に基づき、立地可能な業種すべてが対象です。
石狩湾新港の各種法規制を遵守し、新規立地していただいた企業すべてが対象です。業種による対象制限はありません。

◎重点誘致対策業種を設定。土地に係る固定資産税・都市計画税も免除します。
「自動車関連産業」「機械金属関連産業」「医薬品・バイオ関連産業」「情報関連産業」「食料品関連産業」「物流関連産業」「リサイクル関連産業」「エネルギー関連産業」の8業種を重点誘致対策業種に設定し、土地に係る固定資産税・都市計画税も免除します。

◎限度額がありません。
本来課税される金額の範囲内において、限度額はありません。

◎土地、建物をリースにより、事業所等を新設した場合も対象となります。
土地や建物をリースにより、事業所等を新設した場合でも要件(1.固定資産評価額(土地を除く。)5,000万円以上、2.常時雇用者5人以上)を満たせば、当該事業所の所有者(貸主)が特例措置の対象となります。ただし、中古物件を購入した場合、すでに当該物件が本条例若しくは石狩市工場等立地促進条例の適用を受けている場合は対象となりません。

たとえば、建設会社が事業所等を建設・所有し、物流関連会社にリースした場合



ISHIKARI

特例措置の内容

石狩市企業立地促進条例

対象	要件	内容	限度額
事業所等の新設 地域に立地可能な業種	①固定資産評価額(土地を除く。) 5,000 万円以上 ②常時雇用者 5 人以上	事業所等の新設に係る固定資産税・都市計画税 (土地を除く。)を 2年間 課税免除	なし
事業所等の新設 重点誘致対策業種 ①自動車関連産業 ②機械金属関連産業 ③医薬品・バイオ関連産業 ④情報関連産業 ⑤食料品関連産業 ⑥物流関連産業 ⑦リサイクル関連産業 ⑧エネルギー関連産業	①固定資産評価額(土地を除く。) 5,000 万円以上 ②常時雇用者 5 人以上	事業所等の新設に係る固定資産税・都市計画税 (土地を含む。)を 2年間 課税免除	
事業所等の新設 企業立地促進法の 規定に基づき、 道から企業立地計画の 承認を受けた事業者	①土地・建物の 合計取得金額: 2億 円超 ②雇用 5 人以上	事業所等の新設に係る固定資産税・都市計画税 (土地を含む。)を 3年間 課税免除	

石狩市グリーンエナジーデータセンター立地促進条例

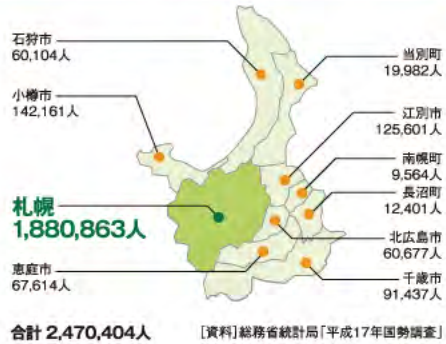
対象	要件	内容	限度額
企業立地促進法の 規定に基づき、道から 企業立地計画の承認を 受けた事業者のうち、 再生可能エネルギーを 利用したデータセンターを 設置する事業者	①土地・建物の 合計取得金額: 2億 円超 ②雇用 5 人以上	①事業所等の新設に係る固定資産税・都市計画税 (土地を含む。)を 5年間 課税免除 ②再生可能エネルギー利用設備・機器への助成 限度額 5,000 万円	なし

グリーンエナジーデータセンター
完成予想図



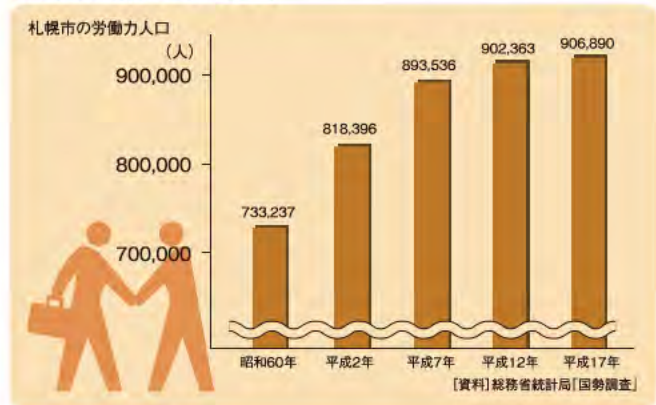
約250万人のチカラ。 北海道随一の人口集中地域、札幌圏。

札幌市と石狩市が位置する“札幌圏”は、新たな企業展開を可能にするポテンシャルを秘めた人材とエネルギーの集中地域。その“チカラ”をご紹介します。

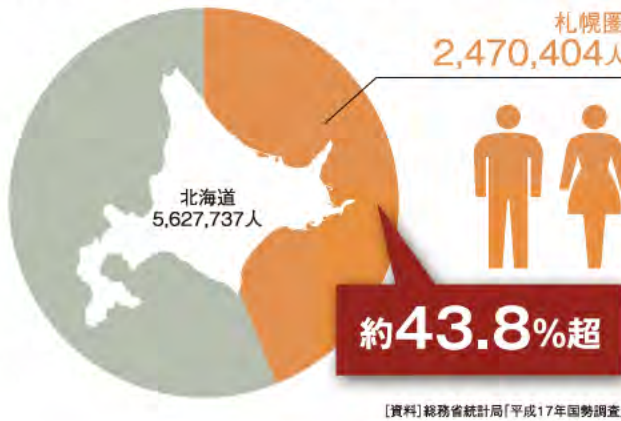


労働力人口の推移

北海道の約43.8%もの人口を占める札幌圏。労働力人口は約170万人に上ります。その割合は増加（一極集中）傾向にあり、今後も“北都”として、さらなる成長が期待できるでしょう。

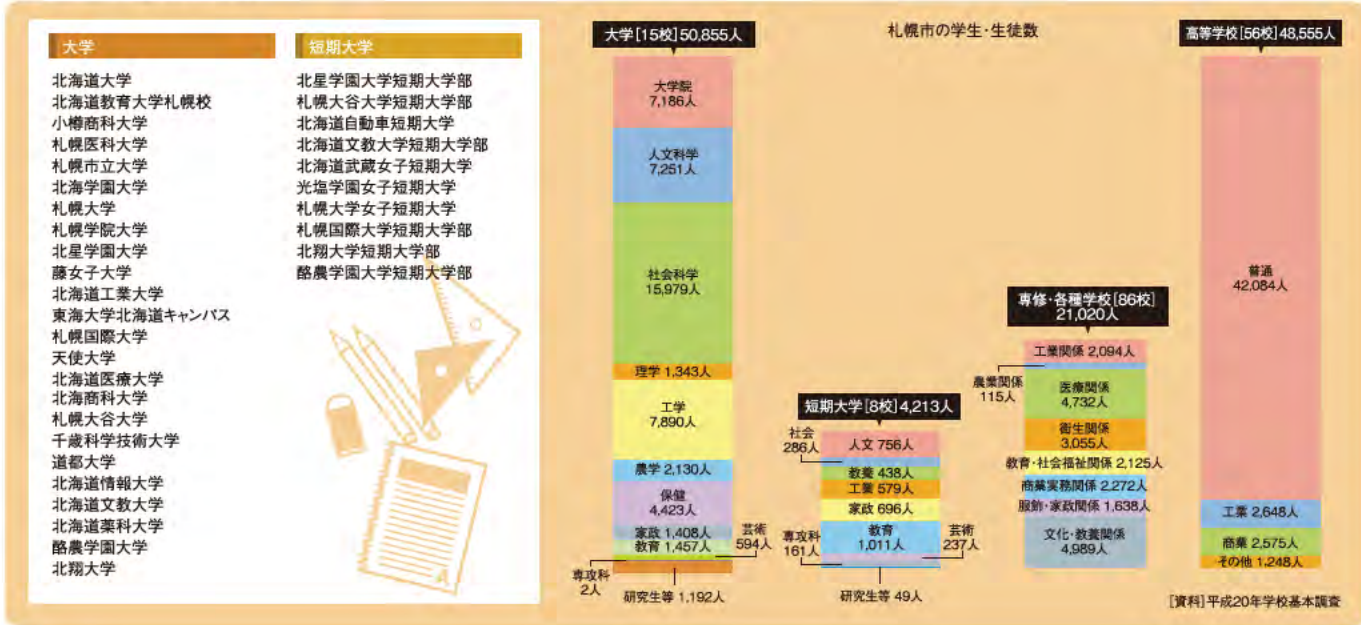


人口シェア



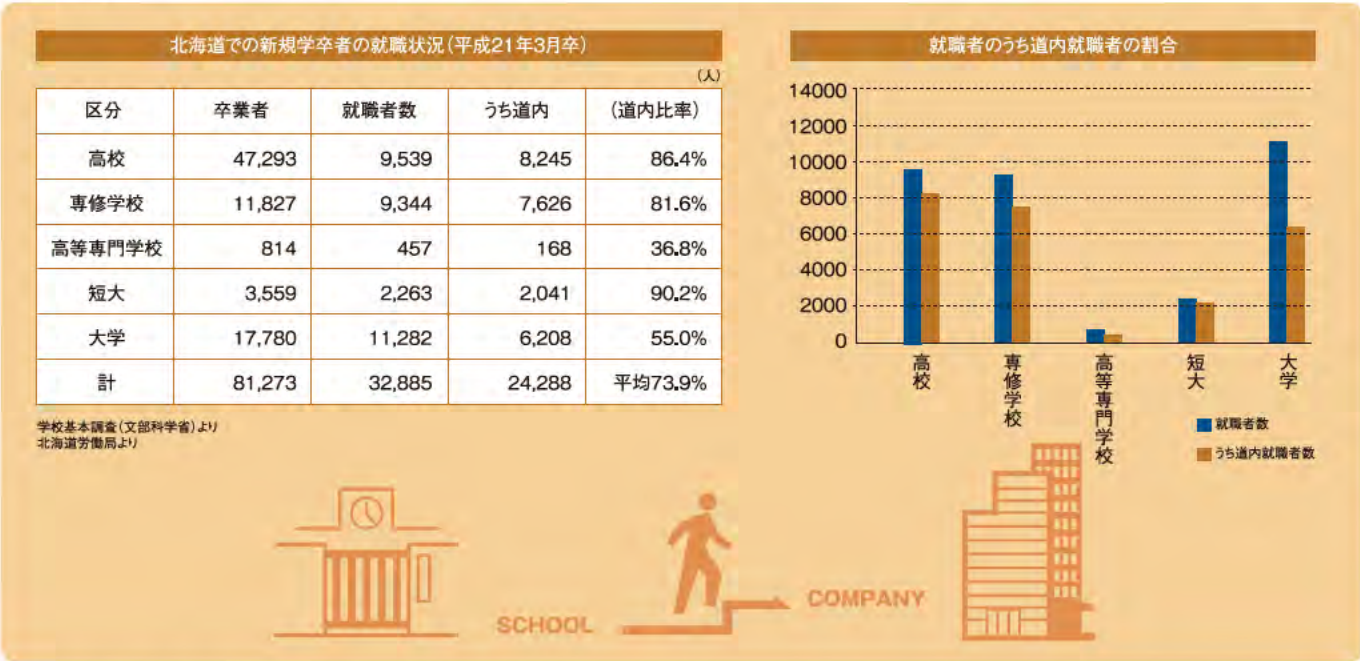
総学生数

札幌圏には大学が24校、短大が10校、専門学校が85校以上、高校が60校以上集まる“学都”の側面も。そのため毎年、産業界が必要とする人材を輩出し続けることができるのです。

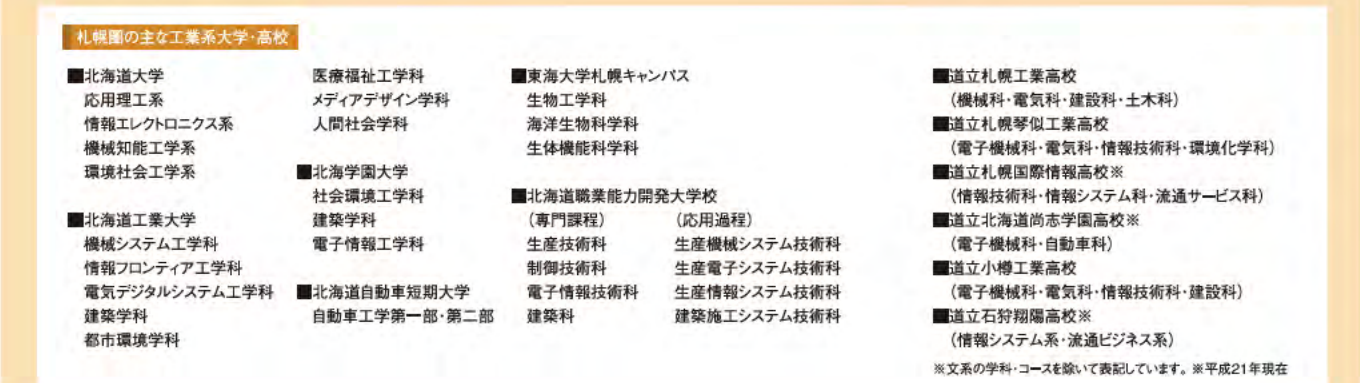
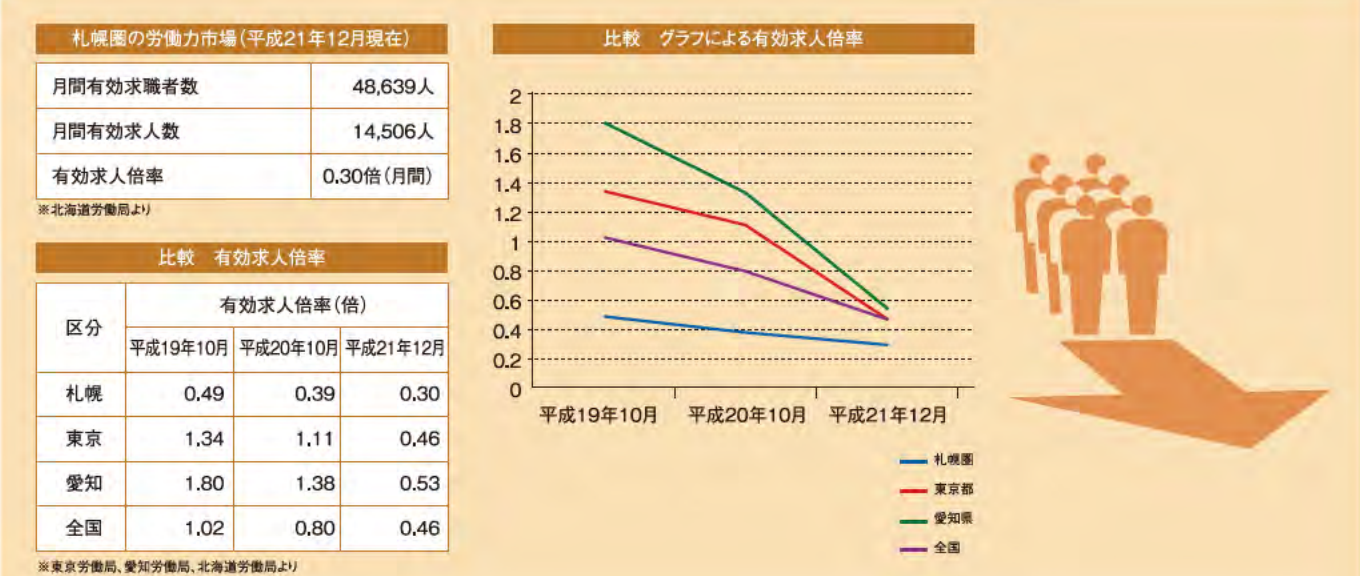


新卒者就職状況

北海道では約8万1,000人もの新規学卒者を送り出しています。これら卒業生は地元・北海道への就職志向が強く、企業側の有能な人材確保にも、しっかりとマッチします。



労働力市場

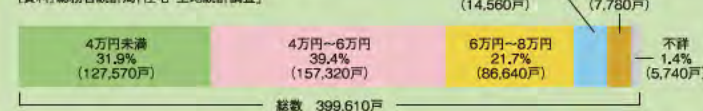


魅力たっぷりのノーザン・ライフ。 都市と自然が調和した、居住環境。

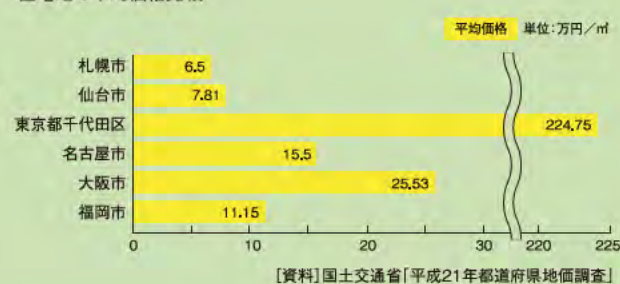
札幌圏には全国5番目の人口を抱える札幌市を中心として、行政・金融・ビジネス・レジャーなど、あらゆる情報とサービスが集積しています。日々の通勤時間は、おおよそ30分～1時間。そんな職住近接の環境にありながら一戸建て住宅が平均して2,000万円～3,000万円前後で取得できます。賃貸住宅の場合でも7割以上が家賃6万円未満と手頃(札幌市の場合)。もちろん子育て・医療・福祉なども充実し、健やかで安心できる住環境が整っています。さらに都市部から車で30分も走れば、そこは北海道らしさを堪能できる自然環境が広がり、ゴルフ・スキー・海水浴など、多彩なレジャーが楽しめることでしょう。このように他の都市圏にはない、豊かさや潤いに満ちた暮らしを満喫できるのが札幌圏の魅力といえます。

住 居

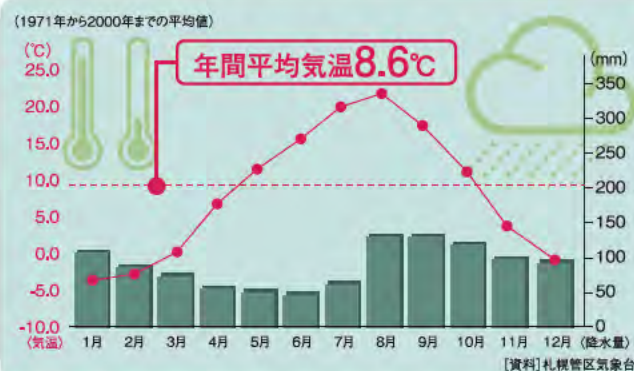
賃貸借家数(平成20年10月1日現在)
[資料]総務省統計局「住宅・土地統計調査」



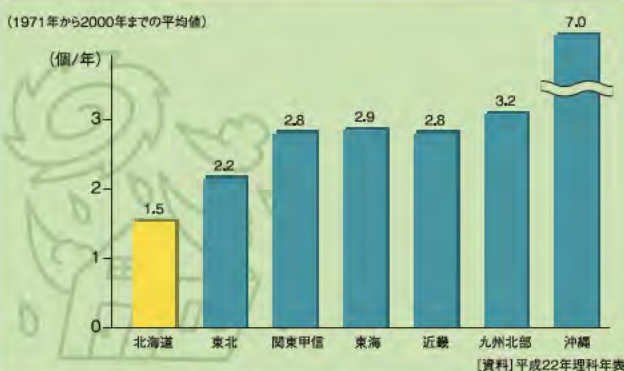
住宅地の平均価格比較



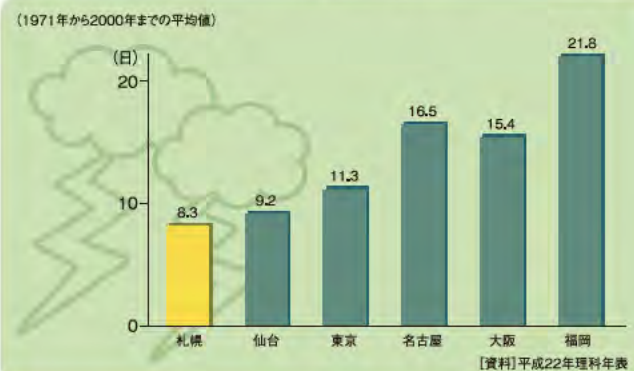
月別平均気温と降水総量



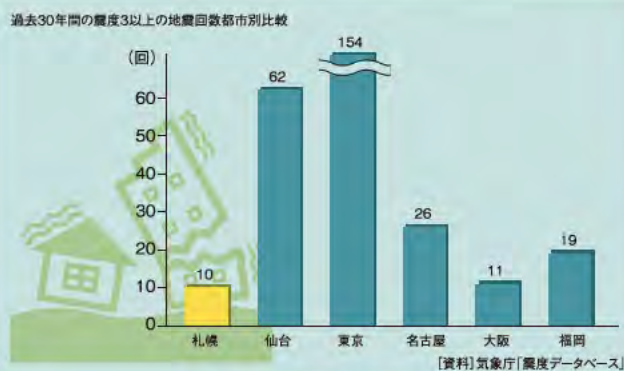
地域別台風接近数



雷日数の平年値都市別比較



地震



札幌圏では「梅雨」がなく、台風の影響を受けることがあまりありません。雷日数も少なく、穏やかさと爽やかさを併せ持った気候が大きな特徴です。また、多いと思われがち地震も他都市に比べると意外と少ないことがわかります。

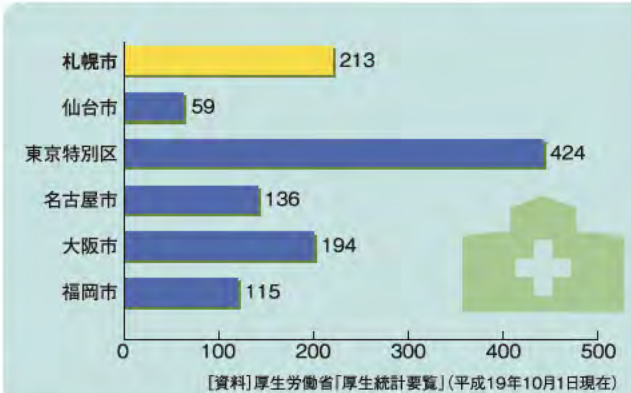
通 勤

札幌圏では鉄道をはじめとした交通網が十分に整備されています。たとえば札幌市の場合、平均通勤時間は約55分。他都市を大きく下回り、快適な職住近接の住環境を実現しています。

平均通勤時間
55分



病院数都市別比較



都市公園等整備状況



スポーツ・レクリエーション

春からゴルフ、夏は海水浴、秋は温泉、冬はスキー&スノーボード...というように札幌圏では、北海道の豊かな自然と四季を存分に堪能できるスポーツ・レクリエーション施設が多数整備されています。



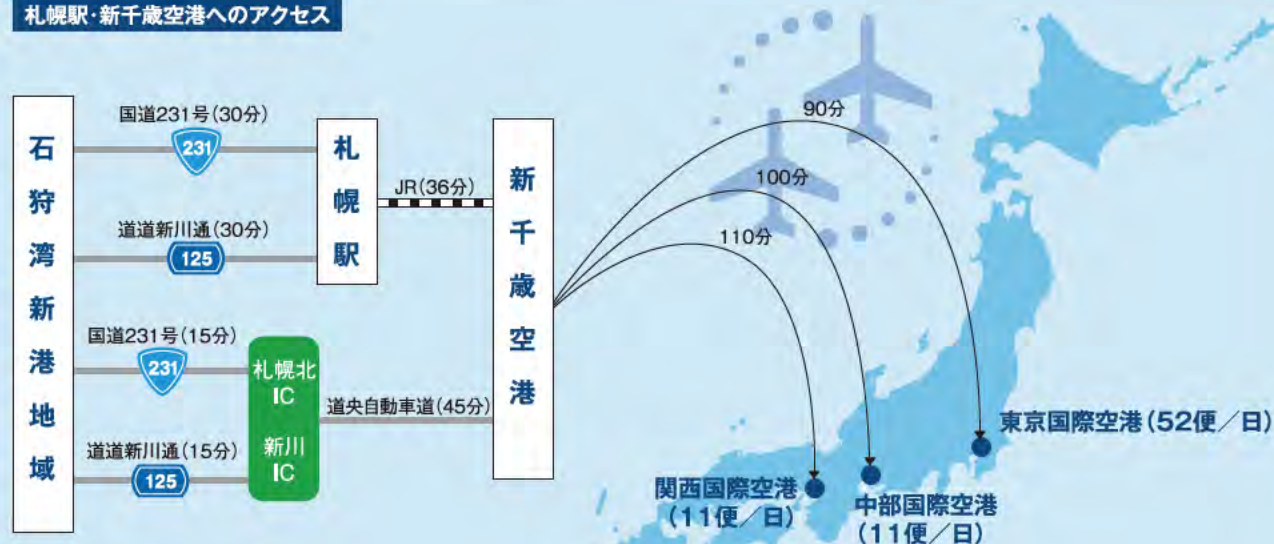
海へ、空へ直結する軽快アクセス。 札幌圏の多彩な交通ネットワーク。

札幌圏には、綿密に計画された自動車道・鉄道が張り巡らされており、快適なアクセシビリティを実現しています。そして、札幌駅から石狩湾新港まで車で30分、新千歳空港までJRで36分と、圏内に広がるアクセスネットワークによって時間が重要な要素となるビジネス環境にも確実にフィットすることでしょう。

新千歳空港
から東京へ 1日
52便

交通ネットワーク

札幌駅・新千歳空港へのアクセス



新千歳空港との航空路線

千歳空港との航空路線 (平成21年10月現在)

●東京	52便/日	所要時間: 1時間30分
●大阪(関西)	8便/日	所要時間: 2時間10分
●大阪(伊丹)	3便/日	所要時間: 2時間
●名古屋	13便/日	所要時間: 1時間55分
●福岡	3便/日	所要時間: 2時間35分
●国際航空路線	9路線	
ソウル	大韓航空・デルタ航空・日本航空	毎日
釜山	大韓航空	火・木・土
大連	中国南方航空	水・土
上海	中国東方航空・日本航空	水・土・日
北京	中国国際航空・全日空	水・土
香港	キャセイパシフィック航空・香港エクスプレス航空	水・木・土・日
ユジノサハリンスク	サハリン航空	土
グアム	コンチネンタル航空	月・金
台北	チャイナエアライン・エバー航空・全日空	毎日

JR各駅所要時間一覧



東アジアへ繋がる石狩湾新港地域



円滑な物流環境を生み出す 全国屈指の貨物輸送力。

札幌市を中心とした60km圏内には、石狩湾新港をはじめとして港湾や空港など物流機能が備わっています。そのため産業・経済活動の拠点として重要な役割を担えるステージといえるでしょう。

自動車

札幌圏の特徴として、他都市に比べて空港・港湾など、物流機能が幅広く揃っていることが挙げられます。そのため拠点同士を結ぶ、広域幹線道路網・高速道路網も整備されており、より効率的な物流を可能にしています。

自動車(総量ベース、単位:千トン)



鉄道

昭和63年、青函トンネルの開通によって本州と結ばれた鉄路。現在では本州や北海道内の都市間輸送において重要な交通手段を担っているといっても過言ではありません。また近年、東京-札幌間を約4時間で結ぶ北海道新幹線の札幌延伸実現を推進し、さらなる輸送能力の強化を目指しています。

鉄道(総量ベース、単位:千トン)



航空

現在では東アジアへの直行便など、空の玄関口として進化する新千歳空港。平成6年には国際空港貨物輸送において重要な迅速性を高める国際貨物24時間離発着が全国で初めて可能となりました。

航空(発量ベース、単位:トン)



海運

札幌圏の近郊には重要港湾である石狩湾新港があり、国内外へ向けて多くの輸送が行われています。国際的なハブ港である釜山をはじめとしたアジア各国などと航路で結ばれ、グローバルな拠点としても注目を集めています。

海運(総量ベース、単位:千トン)



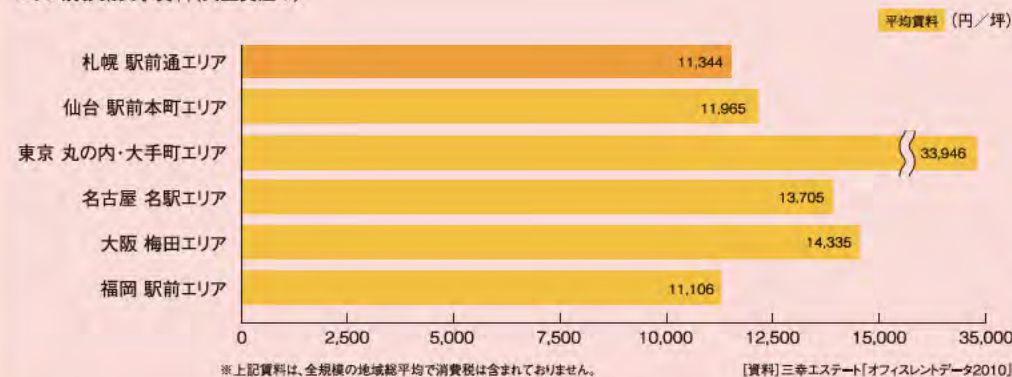
これからの企業拠点にふさわしい 札幌のビジネスコスト。

札幌圏の中心・札幌市では、数多く有力企業の支社・支店が軒を連ねています。その要因は国内有数の人口を抱えた大都市であることと同時に、他都市に比べ、コストパフォーマンスに優れていることが挙げられます。

オフィス賃料比較

表のように札幌駅前通エリアのオフィスビル賃貸料は、東京丸の内・大手町エリアの約1/3。情報集積・アクセス性において好立地なビジネス拠点を確保することが可能なのです。

エリア別募集表示賃料(共益費込み)



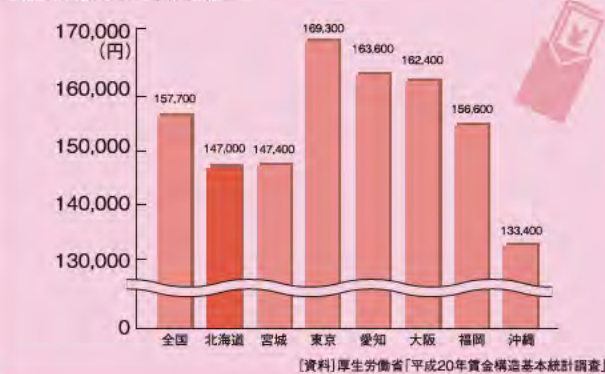
初任給

北海道内での給与水準をわかりやすく見るために初任給を例にとってみましょう。東京を100として比較すると大卒で93%、短大卒・高卒で87%となり、有能な人材を低廉な人件費で集めることができます。

都道府県別 大学卒初任給



都道府県別 高卒初任給



所定内給与額

北海道内における短時間労働者(パート・アルバイトなど)の1時間当たりの平均賃金は表の通り男性1,017円、女性892円と全国的に見ても低い水準になっています。

地域別・1時間平均賃金



無限のポテンシャルを秘めた 札幌「商圈」というビッグマーケット。

さまざまなモノとコトが集中する札幌圏。北海道の産業と経済をリードする巨大な市場を形成し、成長を続けています。いま、確かな産業構造や都市機能の基盤ができたところ。今後の発展に向けて、多彩なビジネスチャンスが、まだ眠っているのです。

市内総生産

札幌市の市内総生産は、北海道全体の35.5%を占めています。これは札幌経済、ひいては札幌圏が北海道を支えていることを証明する一例といえるでしょう。

札幌市・市内総生産
6兆8,693億円

[資料] 平成18年度札幌市民経済調査

年間商品販売額

年間の商品販売額は卸売業、小売業ともに東京、大阪、名古屋、そして福岡に次ぐ全国第5位。全国的に見ても、その市場の大きさがわかるでしょう。また、北海道全体では卸売業で約57%、小売業で約35%のシェアを占め、北海道最大の商圈として重要な役割を担っています。

札幌市・卸売業 年間販売額
6兆6,663億円

札幌市・小売業 年間販売額
2兆1,335億円

[資料] 経済産業省「平成19年商業統計調査」

事業所数

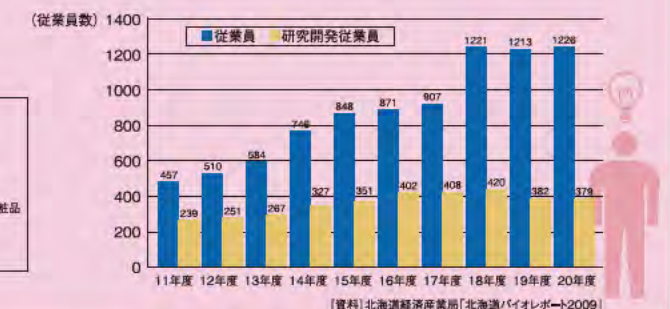
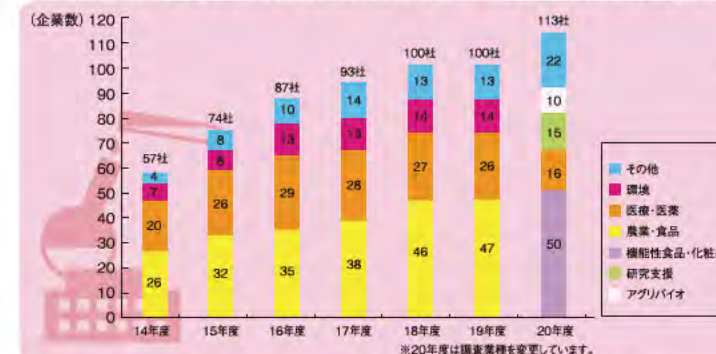
札幌市ではIT・バイオなど、石狩市では物流・エネルギーなど、さまざまな分野の企業誘致・振興に力を入れています。札幌市においては実際に74,191もの事業所が立地。そこに就業する従業者数も840,151人に上ります。あらゆる分野で有望な人材を輩出し、活躍できるポテンシャルを裏付けるデータといえるでしょう。

札幌市内事業所数及び従業者数の推移



バイオ企業

産・学の連携などが活発化し、着実に成長を続けています。また、優秀な人材も確保できています。



情報通信事業

官・産の普及・振興策が実を結び、さらなる成長が期待されています。

札幌市内情報通信事業所数・従業者数の推移



コールセンター・ニュービジネス

全国的にも企業進出が進んでおり、今後も増加が想定されます。

札幌市内コールセンター・ニュービジネス事業所数・従業者数の推移

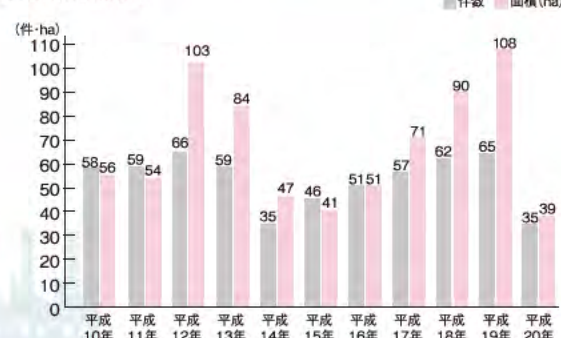


「適材適所」のロケーション。 業種・環境・物流に合わせた札幌市の産業団地。

ビジネスを拓いてゆく、札幌市・19の産業団地。

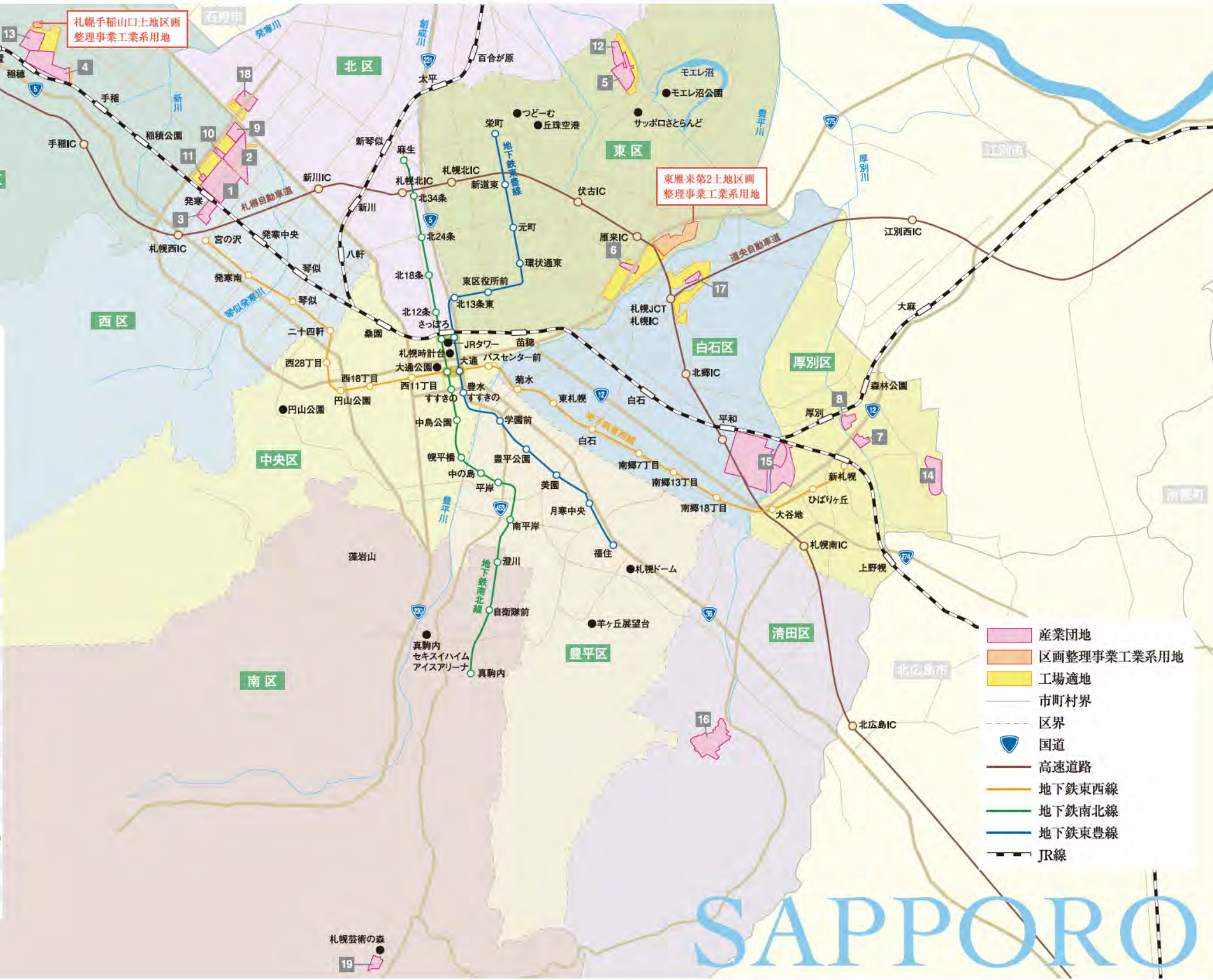
札幌市には、業種の特徴やニーズに応じた全19カ所の産業団地が点在しています。また、市内はもとより札幌圏内にまで道路網・鉄道網が整備されているので空港や港湾へのスピーディかつスムーズな物流環境も実現しています。

工場立地状況(北海道)



[資料]北海道経済産業局「工場立地動向調査」

番号	団地名	所在地	総面積
1	発寒鉄工団地	西区発寒14条12丁目ほか	82.7ha
2	発寒鉄工関連団地	西区発寒14条11丁目ほか	39.1ha
3	発寒木工団地	西区発寒8条12丁目ほか	17.8ha
4	手稲工業団地	手稲区曙2条4丁目ほか	32.4ha
5	丘珠鉄工団地	東区北丘珠3条4丁目ほか	33.9ha
6	東苗穂工業団地	東区東苗穂3条3丁目ほか	4.5ha
7	厚別地区軽工業団地	厚別区厚別東4条1丁目ほか	10.1ha
8	厚別地区第2軽工業団地	厚別区厚別東5条1丁目ほか	6.6ha
9	発寒地区第2工業団地	西区発寒17条14丁目ほか	11.4ha
10	発寒地区第3工業団地	西区発寒14条14丁目1081	4.3ha
11	発寒地区第4工業団地	西区発寒10条14丁目ほか	3.0ha
12	丘珠地区工業団地	東区北丘珠5条4丁目ほか	8.0ha
13	手稲山口軽工業団地	手稲区曙5条4丁目ほか	20.0ha
14	札幌テクノパーク	厚別区下野幌テクノパーク1丁目ほか	28.2ha
15	大谷地流通業務団地 (大谷地新卸売業務団地)	白石区流通センター7丁目ほか	154.0ha(15.7ha)
16	札幌ハイテクビル真栄	清田区真栄363番地ほか	42.7ha
17	米里北地区工業団地	白石区米里3条2丁目、4条2丁目	5.6ha
18	新川地区工業団地	北区新川西2条1丁目ほか	14.3ha
19	札幌アートヴィレッジ	南区芸術の森3丁目	9.0ha



SAPPORO

“札幌港”としての役割を担う 石狩湾新港

Ishikari Bay New Port to serve the role of
a "Port of Sapporo"

石狩湾新港は札幌圏における生活物資・産業用資材・エネルギーなどの供給基地として整備が進む重要港湾です。平成6年に関税法に基づく国際貿易港となり、続いて植物防疫港・動物検疫港の指定を受けました。その結果、取扱貨物量が年々増加を続け、急成長を遂げています。平成18年には水深-14m岸壁（西埠頭）の供用が開始され、5万トン級の大型船舶の入港が可能に。この他、多様化する物流ニーズに対応するため、荷役時間の短縮化や寄港スケジュールの効率化を図るガントリークレーンの配備、コンテナヤードと直結した定温機能付くん蒸倉庫の整備など、幅広い貨物を取り扱える確かな港湾として、その利用価値が注目されています。

Progress is moving forward in the development of Ishikari Bay New Port, an important harbor that functions as a supply base of everyday commodities, materials for use in industry, energy, and the like for the Sapporo region. In 1994 it was designated as an International Trade Port based on the Customs Law, and was subsequently designated as a Plant Disease Protection Port and an Animal Quarantine Port. As a result, the quantity of the goods handled by the port has continued to increase every year, and it has grown rapidly. In 2006 a wharf with a water depth of 14 meters (the Western Wharf) began service, making possible entry to the harbor by large ships in the 50,000 ton class. In order to respond to diversification in the distribution of goods, the port has undergone such things as the shortening of cargo handling time, the installation of a gantry crane with the intention of improving efficiency during stops at the port, and the outfitting of fumigation sheds with controlled temperature function directly connected to the container yard. As a sound port with the ability to handle a wide range of cargo, its usage value is drawing attention.



中央埠頭 Central Wharf



石油製品を取り扱い、タンクローリーで各地へ供給。札幌圏のエネルギー安定供給の要といえます。2012年LNG基地が稼働予定です。

Handles petrochemical products that are supplied to various other regions using tank trucks. It can be described as crucial point in the stable supplying of the Sapporo region with energy. Also, there are plans to have an LNG base begin operating there in 2012.

花畔埠頭 Bannaguro Wharf



ガントリークレーンなどが配備された国際コンテナ輸送基地。道内最大級の港湾セメントサイロも整備されています。

An international container shipping base outfitted with gantry cranes and the like. It is also outfitted with the largest class of harbor cement silo in Hokkaido.

東埠頭 East Wharf



札幌圏の循環型社会の形成を支えるリサイクルポートの中核。海外に向けて、再生資源を輸出しています。

The nucleus of a recycling port that supports the shape of the Sapporo region's recycling-oriented society. Recycled resources are exported overseas from it.

樽川埠頭 Tarukawa Wharf



埠頭の背後に大型冷凍冷蔵倉庫が操業。水産品をはじめとする食糧を中心に鋼材、鋳産品を取り扱う物流基地。

A large scale freezing and refrigeration warehouse is in operation behind the wharf. It is a base for the distribution of goods, with its operations centered on handling foods starting with fishery products; it also handles steel materials and mineral products.

西埠頭 West Wharf



5万トン級の大型船舶が入港でき、大量輸送や陸送距離の短縮など輸送コストの削減に役立っています。

Large ships of the 50,000 ton class can enter the port here, and it has proven useful for high-volume shipping and the shortening of distances in ground shipping.

ISHIKARI

札幌圏が誇るインダストリアルパーク。すでに700社超の企業が立地する、石狩湾新港地域。

高評価を得て、着実に進行する企業集積。

現在、新港地域に進出を決めているのは700社以上。その業種も製造業・流通業・サービス業など、多岐にわたっています。札幌駅から車で30分というアクセス性、立地条件が評価されていることは言うまでもありません。このような観点からも今後、進出企業数は増え続けることでしょう。

ゆとりと潤いを感じる、緑豊かな就業環境。

新港地域の全体面積は、約3,000ha。そのうちの約1/3が緑地や公園で、通勤時や休憩時間などの憩いのスペースとして親しまれています。また、野球場やテニスコートも設けており、企業内でのレクリエーションなどにご活用いただけます。

すぐに操業もできる、充実のインフラ整備。

上下水道・工業用水道を地域内全域で完備し、高圧電力の他、都市ガスの整備も現在、進行中です。また、現代社会において欠かせない光通信網も大部分のエリアで整えています。エコの視点でも取り組んでおり、産業廃棄物の処理体制も万全です。

2012年、LNG基地が稼働をスタート(予定)。

現在、新港地域の中核となっている中央埠頭でLNG基地の建設が進行中。2012年の完成・稼働開始が予定されており、さらなる発展が見込まれます。



石狩LNG基地完成予想図



YKK AP株式会社



東洋水産株式会社



花王株式会社



キャタビラー北海道株式会社



コマツ北海道株式会社



日立建機株式会社



横浜冷凍株式会社



北海道漁業協同組合連合会



ホクレン農業協同組合連合会



佐藤水産株式会社



株式会社鈴木商会



株式会社トーモク

ISHIKARI

立地企業インタビュー

シンセメック株式会社 代表取締役 松本英二様



札幌市に本社を、石狩市にマシンセンターを移転された理由は？

当社は、機械部品の加工を出発点に小樽市で創業しました。その後、機械装置も手掛け、部品製造・設計・組立までを一貫して請け負っています。私たちの業務はお客様との打ち合わせを積み重ねることから始まります。しかし、移転前は打ち合わせの度に小樽からお客様のいらっしゃる札幌や千歳をはじめ、東京など道外へも赴くことが多く、アクセスの重要性を強く感じました。そこで平成16年、設計・組立を行う本社を札幌市に移転したわけです。部品製造を担うマシンセンターは、当社のように多品種少量の生産形態の場合、設計部門と近い方がメリットがあります。そのため本社から車で20分程でアクセスできる石狩市への移転を決めました。

札幌市・石狩市に立地して良かった点は？

本社が北海道大学や北海道立工業試験場に近いこともあり、産・学・官が連携するプロジェクトに参加させていただくことが多くなりました。そこでの繋がりによって情報が集まり、新たな製造依頼をいただくこともあります。また、札幌は北海道最大の都市であるだけに、そこに「住みたい」という従業員のニーズもあります。これだけでも十分な企業立地の理由になると思うほどです。

札幌市をはじめ北海道出身の従業員の印象は？

札幌圏、北海道は製造業の数が少ない分、大きな可能性を秘めた場所といえるのかもしれませんが、それはポテンシャルの高い人材が、まだまだ多くいることから裏付けられていると思います。当社でも昨年、北海道出身の技術者が「ものづくり日本大賞 製造・生産プロセス部門」において優秀賞を受賞することができました。

特定非営利活動法人 札幌市IT振興普及推進協議会 (UNISON) 理事長 株式会社つうけんアドバンスシステムズ 代表取締役社長 石井 茂喜様



札幌市に立地するメリットは？

まず、東京などの大都市に比べて行政機関との「距離が近い」ことが挙げられます。札幌市によるバックアップ体制の充実はもちろん、市と直接、IT業振興について議論することもメリットです。さらに学術・研究機関との協力関係が築きやすく、同時にそこから優れた人材を採用しやすい環境ともいえます。また、札幌圏には同業者同士のネットワークが構築されているので新規参入しやすい土壌といえるのかもしれませんが。

札幌市をはじめ北海道出身の従業員の印象は？

北海道という気候や風土によるものかもしれませんが、粘り強く、そして責任感が強い。こういった人材は、じっくりとシステムを積み上げていくIT業に向いていると思います。

札幌市IT振興普及推進協議会 (UNISON) とは？

UNISONは、サッポロバレーなど市内に集積するIT企業の先導役として2003年に設立しました。時代ごとに活動内容は変動しますが、常に“札幌らしさ”を追求したいと思っています。現在は、大手企業主導の傾向が強いクラウドコンピューティングの世界で、小さくても独立した、札幌らしいものを作ろうと意見交換・実証試験を進めています。また、札幌市と雇用促進・人材育成の側面からSaaSについての取り組みも進めています。さらにソフトウェアからコンテンツ開発まで多岐にわたる会員同士での共同受注についても検討を重ねているところです。たとえば、それぞれの企業が持つ得意分野を組み合わせることで生まれる、新たな可能性を模索しています。

札幌市や石狩市に進出・立地を検討する企業へのメッセージ

札幌圏は企業進出を考える上で重要なコストバランスに優れた場所だと思います。加えて、人材の面においても質が高いので、ビジネス環境としては質とコストの両面で恵まれているのではないのでしょうか。また、札幌が中心となるので大都市だからその生活基盤がある。さらに少し車で走ればゴルフ場、温泉…といった北海道ならではの四季折々の楽しみが待っています。

株式会社 応用医学研究所 代表取締役社長 中村 敏様



札幌市と石狩市に立地した理由は？

1980年、当社は放射性同位元素を用いる特殊検査事業を主たる業務として札幌市で創業し、社名変更や品質保証事業への新規参入などを経て、現在に至っております。現在では札幌市の本社をはじめ、石狩市で研究センターを2拠点構えるなど、順調に事業の拡大を続けております。札幌市と石狩市に立地した理由は、当社の創業が札幌市だったことや多くのお客様が北海道外の企業ということもあり、アクセスの良い札幌市の本社を中心として、行政としての違いがあるものの生活圏が等しく、両市の有機的な利用が可能となる石狩市に研究所を立地することで、相互に補完するひとつの活動領域になりうると考えたためです。

応用医学研究所の業務内容は？

石狩市の研究センターでは医薬品の有効成分量や不純物量などを、各種精密分析機器を用いて測定する品質保証事業を行っております。そして、札幌市の検体管理センターには、医薬品の流通過程で遭遇するさまざまな環境条件に対応した、温度・湿度が制御された医薬品保管室が多数あります。検体管理センターと石狩市の研究センターが協働して、医薬品の品質や使用期限を評価・証明する業務を行っております。一方、薬物動態事業を行っている札幌研究センターでは、医薬品を服用したときに、体にどの程度吸収されるかを検査しております。

札幌市・石狩市をはじめとした北海道出身の従業員の印象は？

研究員の中にはI・Uターンしてきた者もありますが、3/4以上が北海道出身です。現在では積極的に北海道内の大学院・大学・専門学校から採用しております。自分が学んだり、研究してきたことを北海道で活かしたいという者が多いのが特徴です。そのため離職率も大変低く、製薬や医療の発展に貢献したいという情熱と誇りを、しっかりと持っている従業員が多いと思います。

今後の事業展開や展望は？

当社は医薬品関連企業の良きパートナーとして、分析化学に関するサービスを提供し、人々の健康と社会の発展に貢献します。お客様には、その分析結果をベースとした医療に役立つ【信頼】を買っていただいております。今後の医薬品業界の市場ニーズを的確に捉え、北海道を礎とした【信頼】を、いままで以上に築き上げ、発展していければと考えています。

佐藤水産 株式会社 代表取締役社長 佐藤 壽様



佐藤水産 設立の経緯と現状は？

先代社長である父が石狩で終戦を迎え、現在の業態の前身となる「佐藤商店」をはじめました。大量仕入れで利益よりも販売数を重視するなど、今でいうスーパーマーケットの先駆けのような店だったそうです。先代は「北海道に名を成す商人」になることを目指していて、そのために札幌進出は不可欠でした。そこで目を付けたのが「石狩の鮭」。当時からネームバリューがあり、石狩ものしか扱わない百貨店もあったそうです。そして、仲買人の免許を採り、「佐藤水産」をスタートさせ、その後、地道に拠点を広げ、現在は7つの直営店、4つの工場、3つのレストランにより、鮭の加工品などの製造販売を行っております。

札幌市と石狩市にある拠点の役割は？

創業の地・石狩市には工場、札幌市は本社と販売店と、その役割を明確に分けています。当社では一級品しか取り扱わないため、それらを産地から集めるには、どうしても一度に大量仕入れをしなければならず、広大な石狩湾新港地域に1年分の海産物を保管できる巨大な冷蔵庫と加工工場を建設しました。こちらは北海道で初めての厚生労働省認定HACCP（ハセップ）工場として食の安全性を高める努力もしています。また、「石狩の鮭」を広くPRするサーモンファクトリーとしての役割も担っており、レストランなども併設しています。そして、札幌市については多くの観光客が訪れる点で本社機能と販売に特化しました。折角、旅行で北海道を訪れたのですから「そこでしか買えない味」＝「北海道の食文化」を、ぜひとも持ち帰ってもらいたいと考えています。

今後の事業展開や展望は？

私たちが取り扱っているのは主にギフトですが、それは「お世話になりました」だったり、「ありがとう」などといった「心」を当社の商品に託して贈りますので、当社は単なる小売業ではなく、サービス業なのかもしれません。今後は、現在300以上あるオリジナル商品を増やしながら一層、信頼いただける「佐藤水産」ブランドを築いていくとともに、今後訪れるであろう高齢社会や健康志向、食糧問題を考え、これまで商品化できなかった鮭などを使った二次加工品の開発など、さまざまな試みを模索していきたいと考えております。その為に3年前、新たな取り組みを推進するべく、石狩市で新たな工場を建設して、色々な商品を開発中です。この商品は、本州方面への販売を主として現在、努力中です。



石狩市 企画経済部企業誘致室

〒061-3292 北海道石狩市花川北6条1丁目30番地2
TEL.(0133)72-3158 FAX.(0133)72-3540
E-MAIL kouwank@city.ishikari.hokkaido.jp
URL <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/>

札幌市経済局 企業誘致担当係

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
TEL.(011)211-2379 FAX.(011)218-5130
E-MAIL sangyo-k@city.sapporo.jp
URL http://www.city.sapporo.jp/keizai/biz_info/

札幌市東京事務所

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号 東京交通会館3階
TEL.(03)3216-5090 FAX.(03)3216-5199
E-MAIL tokyo@city.sapporo.jp
URL <http://www.city.sapporo.jp/somu/tokyo/>